

事務事業名	南湖第二保育所保育活動費		所属部局	保健福祉部		単位数	5172				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	南湖第二保育所		課長名	秋山朝子				
			所属担当			担当者名	秋山朝子				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	01	一般	03	02	04	180	06	
施策	28	児童福祉の充実		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
				<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業		<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度)		法令根拠								
事務事業の概要	事業の内容...期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)								
	保育所嘱託託児報告費・講師謝礼・職員旅費・事業等の消耗品・教材・世代間交流費食糧費・保育証書印刷代・卒園アルバム・教材修繕料・給食賄い材料費・児童ぎょう虫・寄生虫・尿検査料・職員細菌検査料・バス借り上げ料・職員研修負担金・児童数の増加・減少が影響する。		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)					
			報償費講師謝礼	196	使用量及び賃借料	0					
		旅費	8	負担金、補助金	15						
		需用費	2,674								
		役員費	109								
					計	3,002					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績	26年度活動予定
	プレリーダー研修、CLM研修、療育研修、夏祭り、運動会、遠足、遊戯会、クリスマス会、細菌検査、親子レク、祖父母交流会、小学校連携	プレリーダー研修、CLM研修、療育研修、夏祭り、運動会、遠足、遊戯会、クリスマス会、細菌検査、親子レク、祖父母交流会、小学校連携
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	入所児童・保育所職員	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	保育所理念「子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され、地域にも愛される保育所を目指す。」を元に保育所指針に沿った保育を受ける。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	福祉の充実	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 予算額	円
	イ 各種事業数	
	ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 児童数	人
	イ 保育所職員数	
	ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 卒園児童数	人
	イ 保育所職員数	
	ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 保育所に満足している保護者数	人
	イ	

年間トータルコスト		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	千円							
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	3,694	3,092	3,002	0	0		
	事業費計(A)	千円	3,694	3,092	3,002	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4				4
	延べ業務時間	時間	9,216	9,216	9,216				
	人件費計(B)	千円	41,942	41,942	41,942	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	45,636	45,034	44,944	0	0	0	0
活動指標	ア	円							
	イ								
	ウ								
対象指標	ア	人	34.0	34.0	34.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	イ								
	ウ								
成果指標	ア	人	10.0	13.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア	人	32.0	32.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	南湖第二保育所は昭和27年に認可され、昭和53年に70名定員施設として創設されました。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	ここ数年は少子化の影響で一地域に一施設のため入所児童が減少しているが、平成26年4月、南湖第一保育所と統合して新たな公設運営保育所としてスタートする。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	安全安心な子育ての環境の構築が求められている。園庭開放や地域との交流などに根ざした市民のニーズに対応。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	外部研修を職員伝達する園内研修を実施し、資料など職員全員に配布し、保育士の知識、技術の向上、また保育士の自己評価から保育所評価につなげ公表した。また保育士、保育所の資質向上に努めた。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	南湖第一・第二保育所の児童及び職員との交流を実施。

事務事業名	南湖第二保育所保育活動費	所属部	保健福祉部	所属課	南湖第二保育所
-------	--------------	-----	-------	-----	---------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 児童福祉法に基づく政策施策である。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 当保育所は入所児童が、ここ数年減少してきている現状である。南湖第一保育所と統合し、平成26年4月公設運営保育所として保護者のニーズに応えていくことになった。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 当保育所は入所児童が、ここ数年減少してきている現状である。南湖第一保育所と統合し、平成26年4月公設運営保育所として保護者のニーズに応えていくことになった。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 統合することにより、良い環境となり、向上させることが出来る。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 統合することでコスト削減となり、児童により環境で安全で安定した生活の保育が出来る。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 平成26年度統合が決定しているため、平成25年度の1年間職員及び児童数に応じての活動費なので休止・廃止は出来な は新園舎建築が始まり、児童の受け入れが決まっているの で安心して勤務し、保育を行うことが出来る。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現状維持では、修繕費などがかさむのでコスト削減は出来ないが、統合することでコスト削減が出来る。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 児童数に応じての職員数なので、削減の余地はない。児童数34名(その内障害児1名、水頭症児1)・保育士正職員2名・臨時職員1名・障害児加配保育士1名・5時間パート保育士1名・調理師正職員1名
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 職員及び児童数に応じての保育活動なので受益機会・受益負担の適正化を見直す必要はない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	施設の休休暇によりさまざまな経費がかかったため、統合する子によって、保護者のニーズににに応じた施設となり、より良い環境で、安心安全の児童の保育が出来る。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					